


**SUWADA
OPEN
FACTORY**

昨年のゴールデンウィークは真夏の陽気で、FACTORY SHOP
 でも冷たい夏メニューを出したほどでしたが、今年は山沿いに雪が
 降るなど、肌寒い日も多かった気がいたします。県外のお客様も
 たくさんお立ち寄りいただいておりますが、中には遠方から自転車や
 バイクでお越しいただく方もいらっしゃいます。峠越えは大変そう
 ですが、自然を感じながらの旅はまた格別ようです。
 SHOP 内には、ひと休みしていただける空間もご用意しております。
 どうぞお気軽にお立ち寄りください！


ヨーロッパでは“BONSAI”で通じる

SUWADA では盆栽用の手入れ用品も古くから作っており
 こちらも 20 年前から継続して欧州の展示会に出展しています。
 日本で「盆栽」と言うと、和風で古風な趣味というイメージが定着
 していますが、ガーデニングが盛んな欧州では、主婦層にも
 受け入れられていて「BONSAI」という言葉で通じます。
 枝や幹の造形や空間をも楽しむ日本の盆栽に比べると、広葉樹、
 花物の方が人気ようです。イギリスで行われる世界最高の
 ガーデニング展示会「チェルシーフラワーショー」にも、BONSAI
 ブースが設けられ、庭師による手入れの実演を見る事もできます。
 その庭師が持つ道具の定番は、SUWADA の「又枝切またえだきり」。
 花鋏では切りにくい固い枝もスパッと切れるので、「一度使うと
 手放せない」と高い評価をいただき、昨年は BBC でも特集番組が
 放映されていました。人気のほどがうかがえます。
 SUWADA は今年も 5/18～のチェルシーフラワーショーに出展し
 本物の「BONSAI TOOL」愛用者を世界に広めてまいります。



昨年のチェルシーフラワーショーにて
 【上】多種類の草花を使った
 典型的なイングリッシュガーデン

【下】BONSAI を集めた専門ブース

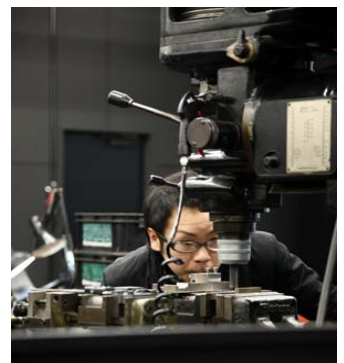


盆栽手入れの定番品「又枝切」



職人の技を紹介(2)～部品加工が精度を左右する

先月の鍛造工程に続いて、部品加工の行程をご紹介します。SUWADA の作る刃物は
 つめ切りに代表されるように 2 枚の刃を合わせて切る「喰切くいきり型」です。鍛造で左右別々に
 作られたものを、内面を平らに削って中心部に正確な
 穴をあけ、左右の部品を重ね合わせて組立てます。
 少しでも歪んだ状態で組合わされると、動きが悪く
 使い物になりません。鍛造した材料は寸法に個体差が
 あります。それを一つ一つ丁寧に揃えて削っていく
 作業は、地味ですが非常に重要な工程です。
 一瞬の隙も許されない緊張感の中で、最高の品物が
 生み出されて行きます。



今後のイベント・出展のお知らせ

- 5/13～15 ビューティーワールドジャパン @ 東京ビッグサイト
美容分野専門の展示会。SUWADA は UTSUMI 様と共同出展いたします。
- 5/18～23 チェルシーフラワーショー @ ロンドン
世界最高権威のガーデニングショー、100 周年の今年はさらに盛大になる見込み。
- 6/5～7 インテリアライフスタイル @ 東京ビッグサイト
ハイセンスなデザイン雑貨であふれる、国内最大級の展示会です。

<この件に関するお問い合わせ>

(株) 諏訪田製作所 総務 小林 TEL: 0256-45-6111 e-mail: suwada@suwada.co.jp